

奈良西

ロータリークラブ

便り

4

奈良西ロータリークラブ会長

杉村

仁さん (59)

日本中にクリスマスソングが流れ始めた。もうすぐクリスマスだ。そもそもクリスマスはキリスト教の祝日。他の宗教の信徒が祝うことはない。しかし、わが国では完全に社会に定着している。それから1週間たつとお正月で、「あけましておめでとう」となる。これ

クリスマスに思う 日本文化の特徴

している。成人式で着る晴れ着は「呉服」、中国・三国志の呉に由来する。今、私が書いているのは古代中国王朝の漢の字である。われわれは異文化を吸収し、自国の文化としているのだ。他国の文化をいわず、自国のものとするのは、わが国文化の特徴と言える。

もう一つが、長く続くものを貴ぶ文化。「お水取り」に代表される伝統行事などだ。ギネスブックに載る世界で最古の国歌が「君が代」で、そこには歌詞は9世紀に始まると記述されている。

異民族が地続きの場所にいる大陸とは異なり、四方を海に囲まれたわが国は、他民族にほとんど



もうすぐやって来る新年のえとはヒツジ
(磯野裕美作「エトひつじ」)

柔軟で継続性を貴ぶ

侵略されることなく過ごしてきた。世界史で学んだように、大陸では異民族が王朝を倒して支配者となると、前王朝の文物を焼き尽くし、滅亡させ、その灰の中に新しく自分たちの王朝、文化を築くのである。

海を渡ることが困難であった時代の話であるが、わが国の長く続くこ

毎月第3月曜日掲載